

津波被災地視察の案内 (2017. 2. 1)

東北大学の国際交流プログラムの一環として、ロシア・モスクワ大学から来仙された7名の学生・教官の津波被災地視察の案内を、渡辺さんが行いました。 ホテルで一行と合流し、野蒜・震災メモリアル館⇒石巻・石ノ森章太郎記念館⇒昼食⇒石巻復興まちづくり情報館⇒大川小学校跡⇒釣石神社のルートで案内しました。 この視察ルートでは、日本における大災害被災地の状況、世界に広がる漫画文化、日本人の心のよりどころになっている神社と言う、日本の文化、国民性に触れるものでした。 ロシアの学生さんには、戸惑いと驚きの多いものであったと思いますが、日露国際交流と言う大きな目標のための勉強には適した視察であったと思います。



石ノ森章太郎記念館にて



皆さん初めての季節の和食お膳を賞味



落ちそうで落ちない巨石がご神体の釣石神社



日露国際交流が発展することを願い絵馬を奉納